

第7期介護保険事業計画「取組と目標」に対する自己評価シート【区分①：自立支援、介護予防、重度化防止】

市町村名	取組テーマ	第7期目標			H30年度(2018年度)実績			
		目標設定時点における現状と課題	具体的な取組	目標	実施内容	目標達成状況・自己評価	課題 (目標の達成状況に関する理由や原因等)	課題に対する改善策 (R元(2019)年度以降)
嘉島町	①健康づくり・介護予防	閉じこもり防止から更に一歩踏み込み、住民主体の通いの場が介護予防に資する活動内容となるよう支援する。	地域サロン後方支援事業として、全サロンを運動指導士が訪問し、運動効果の測定及びサロンでの運動指導を実施。 住民主体の通いの場の介護予防効果を高める。	地域サロン後方支援事業での体操の効果測定及び運動指導フォローを実施し、運動機能の維持改善を目指す。	地域サロン後方支援事業として、第1回目と第3回目で運動機能を測定し、第2回目でサロンリーダーの運動指導をフォロー。 さらに、実施回数と運動機能維持改善との関連をサロンリーダー報告会、サロンリーダーフォローアップ講座で説明。	全サロンに運動指導士を3回派遣し、初回と第3回目に体力測定、2回目にサロンリーダーへの運動指導を実施した。	運動効果は開催頻度が高いサロンほど顕著である。 厚労省が週1回以上の実施を推進しており、町としてもサロンリーダー報告会やサロンリーダーフォローアップ講座等を通じて週1回の実施を支援。	次年度以降事業を継続し経年評価する。
嘉島町	③自立支援型ケアマネジメント	本町では自立支援型ケアマネジメントの支援を中心として取り組んでおり、平成29年度に県の介護予防活動普及展開事業の支援を受け、参加者は、介護支援専門員、地域包括支援センター、町職員からスタートし、作業療法士、管理栄養士、歯科衛生士等を専門職アドバイザーに追加。より効果的なケアマネジメントの支援を実施するため、平成30年度以降薬剤師の参加を目指す。	町内の薬局で訪問調剤ができる薬剤師に依頼し、地域ケア会議に参加いただき、より効果的なケアマネジメントの支援を実施する。	本町では自立支援型ケアマネジメントの支援を中心として取り組み、H29年度に県の介護予防活動普及展開事業の支援を受け、当初の参加者は、介護支援専門員、地域包括支援センター、町職員であったが、作業療法士、管理栄養士、歯科衛生士等を専門職アドバイザーに追加。より効果的なケアマネジメントの支援を実施するため、専門職アドバイザーは現行6職種だが、H30年度以降薬剤師を追加し7職種とする。	町に薬剤師会がないので、個別の依頼が必要。まず、医師会長の医院に隣接する調剤薬局に依頼。	平成30年7月ケア会議から薬剤師をアドバイザーに追加。	薬剤師アドバイザーの調剤薬局が小規模で、会議出席で負担をかけている。	複数の薬局に依頼することを検討。
嘉島町	②多様なサービスの整備	訪問型サービス及び通所型サービス共に現行相当で、報酬単価も国基準どおりである。短期集中型通所サービスの検討を進めるとともに、生活支援コーディネーターが中心となり、地域資源把握のため、マップを制作し、不足する資源の解決を目指す協議体を設置する。	H30年度高齢者向け社会資源便利帳「かしまっぶ」を作成。 R元年度生活支援体制整備事業協議体を設置。	嘉島町社会資源便利帳「かしまっぶ」の制作及び配布及びHP掲載。 生活支援体制整備事業協議体を設置。	【かしまっぶ】 H30年度末HP掲載。 【生活支援体制整備事業協議体】 R元年度地域包括支援センター運営協議会後に同メンバーで開催。	【かしまっぶ】 既存の社会資源の把握や開拓につながった。 【生活支援体制整備事業協議体】 かしまっぶを使った資源把握。	【かしまっぶ】 社会資源の把握ができた。 【生活支援体制整備事業協議体】 なし	【かしまっぶ】 資源把握ができた。不足する資源について検討が必要。 【生活支援体制整備事業協議体】 なし
嘉島町	⑤認知症高齢者の支援	効果的な認知症予防事業の展開	1 認知症ケアバス作成 2 脳いきいき事業 3 認知症サポーター養成講座 4 認知症初期集中支援チーム 5 認知症カフェ 6 認知症疾患医療センターとの認知症対応連携会議の継続(月1回)	1 認知症ケアバス作成【新規】 2 脳いきいき事業継続 3 認知症サポーター養成 4 認知症初期集中支援チーム 5 認知症カフェ【新規】 6 認知症疾患医療センターとの認知症対応連携会議の継続(月1回)	1 認知症ケアバス 平成31年4月全戸配布 2 脳いきいき事業一前後の認知機能検査で半数以上の方に維持改善がみられる。 3 認知症サポーター養成数が国県の掲げる第7期目標が人口の1/5と高く、目標値と現状がかけ離れているが、小学生向けに加え、町民向けに実施。 4 認知症初期集中支援チーム 5 認知症カフェ設置期限がH30年度末。H31年1月開始。 6 認知症疾患医療センターとの認知症対応連携会議(月1回)	1 認知症ケアバス 平成31年4月全戸配布 2 脳いきいき事業一前後の認知機能検査で半数以上の方に維持改善がみられる。 3 認知症サポーター養成数が国県の掲げる第7期目標が人口の1/5と高く、目標値と現状がかけ離れているが、定例の小学生向けに加え、町民向けに実施。 4 認知症初期集中支援チーム 5 認知症カフェ設置期限がH30年度末。H31年1月開始。認知症カフェオープン記念として、認知症サポーター養成講座を実施	3 認知症サポーター養成数が目標と乖離 5 認知症カフェオープンしたが、参加者が少ない	3 認知症サポーター養成講座を定例の小学生向けの継続、h30年度実施の町民向けに加え、企業向けの実施を呼びかける。 5 認知症カフェでミニ講座の開催等マンネリ化の打開策を検討。

・設定した目標に対する達成率に応じて選択
 100%以上:◎、70%以上100%未満:○、50%以上70%未満:△、50%未満:×

R元年度(2019年度)実績				R2年度(2020年度)実績					
実施内容	目標達成状況・自己評価	達成 度合	課題 (目標の達成状況に関する理由や原因等)	課題に対する改善策 (R2(2020)年度以降)	実施内容	目標達成状況・自己評価	達成 度合	課題 (目標の達成状況に関する理由や原因等)	課題に対する改善策 (R3(2021)年度以降)
今年度から介護予防健診を全てのサロンで年1回実施し、次年度以降経年評価ができるようにする。サロンリーダー報告会で開催頻度を上げることが運動効果につながる事を説明。	全サロンで実施できた。 H31年度当初サロン開催回数は月2回が6か所、月1回が6か所であったが、H31年夏頃から月2回が8か所、月1回が4か所に開催頻度が上がった。	◎	更なる開催頻度アップを目指し、サロン後方支援事業を実施する。	サロン参加者に運動効果を確認していただき、引き続き開催頻度を高めるべく、サロン後方支援事業を効果的に進める。	介護予防健診を平成30年度から全サロンで年1回実施し経年評価する。 令和元年度はサロン未実施行政区でも実施する。	目標達成	◎	なし	なし
薬剤師アドバイザーを複数体制にする。 当初アドバイザーを依頼した調剤薬局の薬剤師から町内の調剤薬局の薬剤師に声をかけていただき、複数体制とする。	薬剤師アドバイザーは令和2年2月から2つの薬局で交代制とした。	◎	なし	なし	薬剤師アドバイザーを2人体制とする	目標達成	◎	なし	なし
かしまつが初版をH31年度各種会議で配布。議員研修にも採用された。社会資源の把握はできたが、不足する資源についての検討が必要。 ①通いの場までの近距離の送迎をサロンリーダーの善意に頼っている。 ②総合事業の生活支援のヘルパー派遣を介護保険事業所に断られるケースが多発。	①事故の際の社協の保険を紹介。移送サービスを町直営では出来ない。町では75歳以上の方にバスタクシー券を年1万円分配付している。 ②現行相当の訪問介護の報酬単価を介護と同額としている為、これまで受け手もあったが、近年ヘルパー不足により、支援の人は断られるケースが頻発。20件打診して1件見つかる程度。国が市町村に移譲した時点で、市町村によっては支援の方の通所訪問サービスがなくなった所もある。	○	不足する資源の把握ができた。	次年度以降ワンコインの有償ボランティア(訪問系)を検討予定	生活支援体制整備事業でゴミ捨て問題について検討する。	町内全ゴミステーションの調査を行い、協議体や地域で改善に向けた協議を実施した。	◎	なし	なし
3 認知症サポーター養成数の延伸のため広報誌で企業向けに開催を呼びかける。初の試みで役場の職員研修として認知症サポーター養成講座を実施。 5 認知症カフェでミニ講座として認知症家族のDVD視聴をした。	3 認知症サポーター企業向け第1弾として、町職員研修として開催。また、企業が開催する場合支援する旨広報3月号に掲載。 5 認知症カフェ1月にミニ講座として認知症家族のDVD視聴をした。	◎	3 認知症サポーター養成数と国県の示す人口の1/5の目標値との乖離が依然としてある。 5 認知症カフェ参加者数は依然として伸び悩んでいる。	3 令和2年3月広報で企業向けに呼びかけたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、現在のところ反応なし。 5 認知症カフェチラシを7月負担割合証に同封して郵送。	認知症サポーター養成講座を実施、養成者数を伸ばす。 ・民協、町内歯科医院、高齢者相談員向け実施。 ・キャラバンメイト養成講座を実施。	◎	コロナ禍で養成講座実施の呼びかけが難しい。	今後も養成講座実施の呼びかけを行う。	

